



2023年5月12日

各位

会社名 信和株式会社
代表者名 代表取締役社長 則武 栗夫
コード番号 : 3447
(東証スタンダード市場・名証プレミアム市場)
問合せ先 執行役員管理本部長 平澤 光良
(TEL. 0584-66-4436)

中期経営計画の財務目標修正に関するお知らせ

当社は、2023年5月12日開催の取締役会において、2021年12月14日に公表いたしました中期経営計画(2022年3月期～2026年3月期)の財務目標を下記の通りに修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 修正の理由

ウクライナ情勢の長期化や急激な金利及び為替変動の影響による物価及び資源価格の高騰が続くなど、様々な不確定要素が顕在化しており、経済の下振れリスクに対しては予断を許さない状態が続いております。加えて中国での不動産、建築市場の冷え込みなどから、当面は当社がターゲットとする海外市場における販売増加は難しいものと判断し、売上収益目標を変更しております。

また、当社製品の主要な原材料である鋼材の価格は、当初想定より上昇し、当面の間は高止まりが継続するものと見られることから、当社にとって厳しい状況が継続するものと見込まれます。

これらにより、中期経営計画における2024年3月期及び2026年3月期の財務目標値を修正いたします。

① 仮設資材部門

仮設資材部門においては、2024年3月期以降も主力製品であるくさび緊結式足場及び次世代足場及び安全措置資材などの需要は継続し、その他の製品群も含め、引続き一定水準以上の需要は見込まれるものと見ております。しかしながら2023年3月期の実績を踏まえ、仮設資材部門の売上収益目標を変更しております。

また、レンタル需要とレンタル部材の在庫量のバランスから、仮設資材部門のレンタル部材への投資計画を変更しております。

② 躍進分野

従来の当社が提供している低層～高層マーケットに加え、超高層・土木分野等の新しいマーケットへの進出は順調に推移しておりますが、海外事業の不透明感に伴う見通しの変更、また既存事業とのシナジーが期待できる企業のM&Aの進捗の遅れにより躍進分野の売上収益目標を変更しております。

2. 見直し修正の内容

(単位百万円)

	2024年3月期		2026年3月期	
	当初	修正後	当初	修正後
売上収益	18,500	15,100	25,000	18,500
仮設資材部門※	12,915	10,325	13,987	10,947
物流機器部門※	4,036	3,975	5,053	5,053
躍進分野※	1,550	800	5,850	2,500
営業利益	2,270	1,371	3,500	2,000
E B I T D A	2,900	2,000	4,300	2,550
E P S (円)	117.0	65.2	171.3	100円前後
R O E (%)	10.0	6%前後	12.0	8%前後

※決算短信などで開示している事業部門別の業績区分とは異なっております

	当初	修正後
設備投資(5か年合計)	50億円	30億円

以上